

見える 見しんきん

Report 2018

KITAKAMI SHINKIN BANK

ディスクロージャー誌

半期情報開示(2018年9月末)

平成 30 年 9 月に当金庫は創立 70 周年を迎えました

平成 30 年 9 月 3 日当金庫は創立 70 周年を迎えました。昭和 23 年黒澤尻信用組合としてこの地に創業して以来、『地域金融機関として、「中小企業の健全な発展」「住民生活の向上」「地域社会の繁栄」の実現に貢献する』を经营理念として掲げ、地域の皆様と共に歩み、地域の発展と共に今日を迎えることができました。これもひとえに皆様の長年にわたるご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

創立 70 周年を機に、地域の皆様、お客様にあらためて感謝の気持ちを表しますとともに、これからも全役職員が一丸となり、经营理念の実現に向け、地域社会の繁栄に貢献してまいります所存でございます。

今後ともなにとぞ変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



このまちで 未来に進む これからも

北上信用金庫

since 1948



信用金庫イメージキャラクター
信ちゃん鬼剣舞 Ver

業績のご案内

《半期情報開示について》

信用金庫の決算は、法律により年1回と定められておりますが、当金庫におきましては、経営の健全性、透明性の確保に努め、地域の皆様方に適時適正な情報を開示していくという方針のもと、半期情報を開示しております。

なお、平成30年9月期の計数等につきましては、仮決算に基づくものであり、監査法人の監査を受けたものではありません。

◆ 預金積金及び貸出金の状況

■ 預金の状況

平成30年9月期の預金積金残高は、前期比3,823百万円増加の100,683百万円となりました。

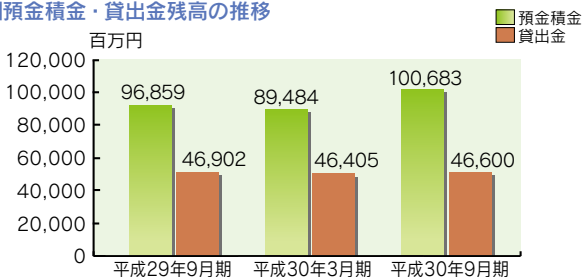
預金積金残高のうち個人預金が65.8%を占めております。

■ 貸出金の状況

平成30年9月期の貸出金残高は、前期比302百万円減少の46,600百万円となりました。

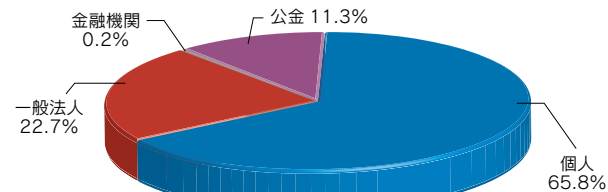
また、特定先や特定の業種にかたよることなく、幅広く貸出を行うことで地域の発展や活性化に活かされるよう努めております。

■ 預金積金・貸出金残高の推移

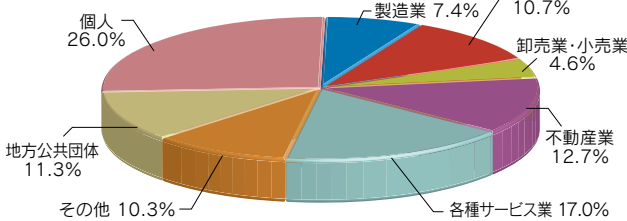


地元のお客さまよりお預入れいただいた大切な預金は地元で事業を営む事業者や個人のお客さまにご融資することで、地域社会に還元しております。

■ 預金者別預金残高の割合 平成30年9月期

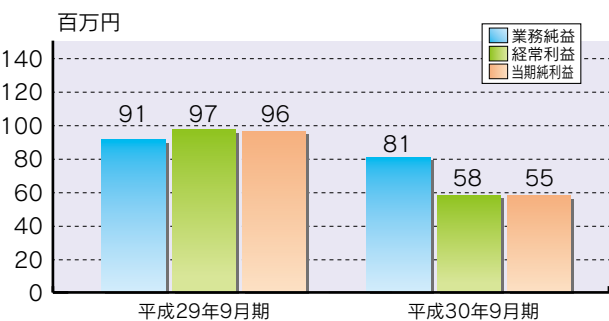


■ 業種別貸出金残高の割合 平成30年9月期



◆ 損益の状況

■ 損益の推移



安定した収益の確保に努めております。

本業の利益を示す業務純益は81百万円となったほか、経常利益は58百万円、当期純利益は55百万円を計上しました。

地元の事業者や個人のお客さまの資金需要にお応えするとともに、各種リスク管理を徹底し、今後も安定的な収益確保に取組んでまいります。

※「業務純益」とは、金融機関の利益を見るうえでの重要な指標で、預金・貸出金や為替業務等金融機関本来の業務から生まれた利益です。

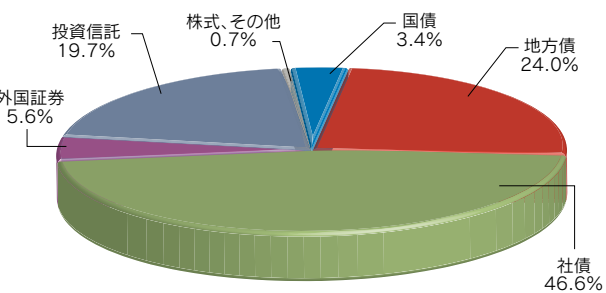
※「経常利益」とは、業務純益に貸出金償却、貸倒引当金繰入額等の臨時損益を加減したものです。

※「当期純利益」とは、経常利益に特別損益を加減し、法人税等を控除した最終利益です。

◆ 有価証券の時価情報

お客様からお預かりしております預金積金は貸出金のほか、有価証券等で運用しております。資金の公共性に鑑み、安全性や収益性に留意し、国債をはじめ、公社債等で運用しております。

■ 有価証券残高構成比 平成30年9月期



市場関連リスクを考慮し、安全な運用に心がけております。

■ 満期保有目的の債券

	平成30年9月期			
	貸借対照表計上額	差額	うち益	うち損
満期保有目的の債券	1,997	79	94	15

1) 「差額」は、貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。

2) 時価は、30年9月末における市場価格等に基づいております。

■ その他有価証券

	平成30年9月期			
	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	15,700	56	384	328
株式	49	△2	0	2
債券	12,105	213	315	101
その他	3,545	△154	69	223

1) 貸借対照表計上額は、30年9月末における市場価格等に基づいております。

2) 上記の「その他」は、信金中央金庫の優先出資証券及び投資信託です。

3) 「評価差額」は取得原価(償却原価)と貸借対照表計上額との差額を計上しております。

■ 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

	平成30年9月期	
	貸借対照表計上額	
その他有価証券 非上場株式		9

■ 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

該当ございません。

■ 売買目的有価証券

該当ございません。

北上信用金庫と地域社会 ～地域社会の発展と活性化をめざして～

◆ 当金庫の地域経済活性化への取組み

当金庫は、北上市、西和賀町を重点事業区域として、地元の中小企業や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助の金融機関で、地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況

◆ 北上信用金庫の地域貢献活動（平成30年4月～平成30年9月）

創業・新事業支援

地域起業家育成塾の開催



平成27年度より創業支援セミナー「地域起業家育成塾」を開催しております。

若手リーダー強化セミナー開催



「若手リーダー強化セミナー」を開催し、取引先企業の経営課題解決、若年層との取引機会向上に努めています。

販路拡大

各種ビジネスマッチへの出展支援



東京国際フォーラムで開催された「2018“よい仕事おこし”フェア」に取引先企業と共に参加し、販路拡大等の支援を行いました。

創立70周年記念事業

ネーミングライツ・パートナー契約締結



7月9日に錦秋湖グラウンドの施設命名者となるネーミングライツ・パートナー契約を西和賀町と締結し、愛称が「北上信金スタジアム」となりました。

森のサイクル植樹祭



9月29日に西和賀町北上信金スタジアム周辺にて、桜の植樹を行いました。当金庫は創立70周年を迎え、地域の方々へ感謝の意を表し、環境整備及び地域振興に役立てていただくため桜の植樹として100万円を西和賀町へ寄付をしました。

人材育成への取組み

事業性理解研修の実施



「事業性理解研修」を実施し、取引先企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力を養うために取り組んでいます。

人材育成事業への参画

いきいきゲーム授業への協力



自治体等と連携しながら、地域経済全体を展望したビジョン策定への積極的な支援に取り組んでいます。

地域社会への金融知識の普及

鬼っジョブ～北上おしごとパーク



地域の次世代を担う子ども達への金融教育実施の一環として「鬼っジョブ～北上おしごとパーク2018」に市内金融機関として唯一出店し、市内の小学生に対して窓口業務及びお札の数え方等の体験を実施しました。

地域社会の一員として～地域社会の一員としてさまざまな活動を展開しております～

◆平成30年度上期 トピックス



少年サッカー大会



通常総代会



西和賀町植樹祭



ゴルフ大会



少年野球大会



きたしん健康友の会

- 4月** ・よろず支援拠点出張相談会(常盤台支店)
- 5月** ・よろず支援拠点出張相談会(東支店)
・第16回北上信用金庫杯少年サッカー大会
・岩手県下信用金庫野球大会(花巻球場)
・北上市チャレンジデー(全役職員)
- 6月** ・若手リーダー強化セミナー(プランニュー北上)
・「信用金庫の日」PR活動(全店)
・第70回通常総代会(プランニュー北上)
・よろず支援拠点出張相談会(むらさきの支店)
- 7月** ・第44回北上信用金庫ゴルフ大会(北上カントリークラブ、表彰式:プランニュー北上)
・西和賀町とネーミングライツ・パートナー契約
錦秋湖グラウンドの愛称が「北上信金スタジアム」に
・よろず支援拠点出張相談会(西和賀支店)
・第1回北上信用金庫杯少年野球大会(藤沢広場)
・創業セミナー(Cokkaraやっべし)
・「よいこの絵かき大会」各店ロビー
・よろず支援拠点出張相談会(本店)
・北上みちのく芸能まつり市民パレード参加
・本通り商店街夏祭り歩行者天国にて、アンパンマン握手会開催
・北上信金スタジアム愛称披露除幕式(錦秋湖川尻総合公園)
・西和賀町桜の植樹目録贈呈式(西和賀町役場湯田庁舎)
・平成30年度創業支援塾(～9月22日)(北上オフィスプラザ)
9月 ・いきいきゲーム授業(笠松小学校)
・第25回きたしん文化講演会(さくらホール) 講師:西川 きよし氏
・鬼っジョブ北上おしごとパーク2018
・きたしん健康友の会 金比羅山、桂浜、松山城と道後温泉への旅
・よろず支援拠点出張相談会(北上駅前支店)
・2018「よい仕事おこし」フェア(東京国際フォーラム)
・いきいきゲーム授業(北上南小学校)
・西和賀町森のサイクル植樹祭(錦秋湖川尻総合公園)
・預金積金残高1,000億円を達成



交通安全街頭指導



市民パレード



文化講演会



夏祭り手伝い



信用金庫の日



職場見学

各支店の活動

○本店

「きゅうり天王宵宮祭り」手伝い
「本通り商店街夏祭り歩行者天国」手伝い
春・秋の全国交通安全運動における黒沢尻小学校通学路での交通安全街頭指導

○藤根支店

「佐野公園清掃活動」への参加
わがの里夏祭り手伝い
春・秋の全国交通安全運動における107号線にて交通安全街頭指導

○西和賀支店

「錦秋湖マラソン」手伝い
「湯本温泉丑祭り」手伝い
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導及び黄色い羽根配布事業への協力

○常盤台支店

ローン相談会開催(毎週火曜日夜7時まで実施)
3金融機関合同での預金・融資周知活動(岩手銀行、東北銀行、当金庫)
「常盤台七夕まつり」への参加
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導
ロビー展開催

○大堤支店

大堤公園清掃活動
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導

○北上駅前支店

北上駅前支店開設40周年記念キャンペーン開催
「北上駅西口地域安全連絡協議会地域パトロール」への協力
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導

○柳原支店

「特別養護老人施設いいとよ夏祭り」手伝い
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導

○むらさきの支店

春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導

○東支店

春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導
東支店開設25周年記念キャンペーン開催
浮牛城まつりへの参加
ロビー展開催
「山の神神社奉納祭大演芸会」への参加

きたしん会(きたしん会・信和会・西和賀しんきんクラブ・北上駅前しんきん友の会)・はばたきの会・ほほえみの会・きたしん健康友の会等を組織して、ゴルフ大会、親睦旅行など様々なイベントを開催しております。

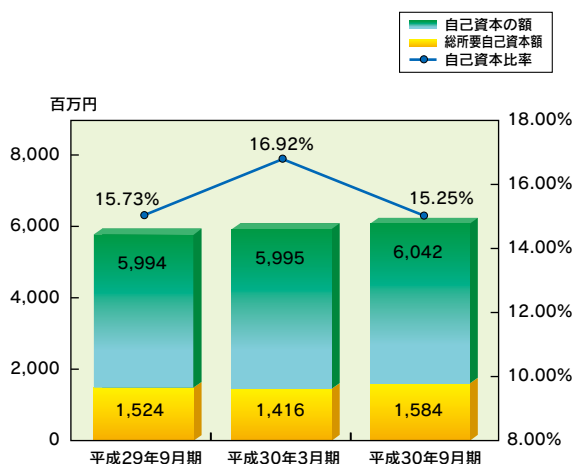
自己資本の充実の状況等について

◆自己資本の充実の状況

自己資本比率とは、信用金庫の経営状況を把握する重要な指標です。自己資本比率が高ければ高いほど、財務の安全性・健全性が高く経営基盤が安定しているといえます。

当金庫の平成30年9月期の自己資本比率は15.25%で、国内基準4%の3倍超、これだけでなく都市銀行など海外で営業している金融機関の基準値(国際基準)8%をも優に超えた高い水準を維持し、十分な健全性を確保しており、皆様に安心してお取引いただける経営内容となっております。

■自己資本額・総所要自己資本額・自己資本比率の推移



体力には自信があります。

■自己資本に関する事項

(単位: 百万円)

項 目	平成30年3月期	平成30年9月期
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	6,083	6,133
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	87	90
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (イ)	5,995	6,042
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	35,415	39,601
自己資本比率 ((イ)/(ニ))	16.92%	15.25%
信用リスクに対する所要自己資本の額	1,319	1,486
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	97	97
単体総所要自己資本の額	1,416	1,584

(注)「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

※「コア資本」とは、会員の皆様からお預かりしている出資金や、一般貸倒引当金などが該当します。

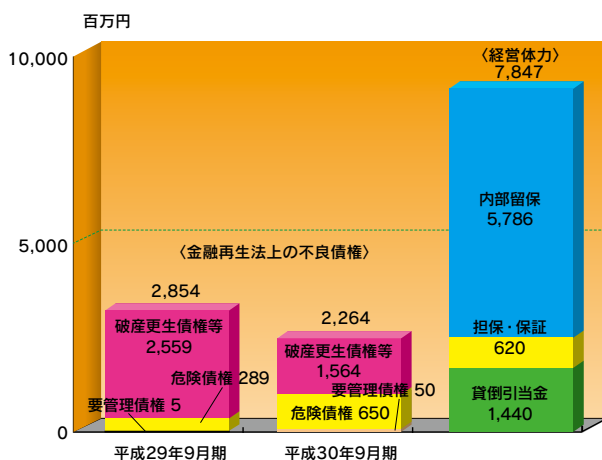
※「リスクアセット」とは、オンバランス・オフバランスの各資産項目にリスク・ウェイト(資産ごとにリスクの度合によって定められた掛目)を乗じて算出した額で、自己資本比率の分母になります。

※「オペレーショナル・リスク」とは、金融機関の業務の過程、役職員の活動、もしくはシステムが不適切である事などにより損失を被るリスクのことです。当金庫では基礎的手法を採用して算出しております。

※「総所要自己資本の額」とは、自己資本比率分母の額に4%を乗じて算出した額のことです。

◆金融再生法ベースの債務者区分による開示

■金融再生法上の不良債権と経営体力



資産の健全性向上を図っております。

当金庫の金融再生法開示による不良債権は、前期比590百万円減少し、不良債権比率も1.22ポイント減少して4.85%となりました。

これらの不良債権は、担保・保証や貸倒引当金により91.03%保全されているほか、内部留保を加えた経営体力7,847百万円によりカバーされております。

※金融再生法開示債権は、「貸出金」に加え、「債務保証見返」「未収利息」「仮払金」を対象債権としております。

※平成30年9月末時点で実施した自己査定に基づき、金融再生法ベースで開示しております。

※「破産更生債権等」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

※「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。

※「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

－ 北上信用金庫ご利用のお客様へ －

ATM等のオンラインサービス 臨時休止のお知らせ

当信用金庫では、システム更改のため、下記の期間 **ATM等のオンラインサービスを臨時休止**させていただきます。

お客様には大変ご不便をおかけし、誠に申し訳ございませんが、お引き出し・お振り込み等、お早めにご準備いただきますようよろしくお願い申し上げます。

ATMコーナーの休止日

平成**30**年**12**月

休止日

9日

※ゆうちょ銀行・他の提携金融機関・コンビニATMおよびデビットカードサービスはご利用いただけます。

全てのオンラインサービス休止日

平成**31**年**2**月

8日

通常通り

9日

休止日

10日

休止日

11日

休止日

12日

通常通り

休止させていただくオンラインサービス

■当金庫のATMでのお取引
■インターネットバンキング
■テレフォンバンキング

■電子マネーチャージサービス
■マルチペイメントネットワーク
■デビットカードサービス

■アンサー、ホームバンキング
■ペイジー口座振替受付サービス
■ゆうちょ銀行、他の提携金融機関
およびコンビニのATMでのお取引 等

詳細はお取引窓口までお問い合わせください。



本 店 0197-63-2307
藤 根 支 店 0197-73-5231
西 和 賀 支 店 0197-82-2220
常 盤 台 支 店 0197-63-6171
大 堤 支 店 0197-67-2332

北上駅前支店 0197-65-3281
柳 原 支 店 0197-63-2244
むらさきの支店 0197-66-3133
東 支 店 0197-63-8511

〒024-0094 岩手県北上市本通り一丁目5番30号
TEL 0197-63-2307(代) ホームページアドレス <https://e-shinkin.net/>